



在宅医療・介護連携を「輪」でつなぐ・・・

WAO!通信

【発行元】
 泉佐野泉南医師会 地域連携室
 〒598-0063 泉佐野市湊1-1-30
 ☎072-464-6123 FAX 072-464-6133
 E-mail renkei@sano.osaka.med.or.jp
 URL http://www.sano.osaka.med.or.jp

わ・リレーコラム

第65走者



医師

松若 良介 先生

泉佐野泉南医師会
会長

松若医院

【阪南市】



人生会議（ACP）：言うは易し行うは難し まずはマイ人生会議から

高齢者が人生の最期まで自分の思い通りに過ごせるようにするという地域包括ケアシステムの概念が提唱されてから約10年位過ぎました。この間、医療と介護の多職種、同職種間の連携は徐々に密接になり、システム実現はある程度はできつつあると言えます。しかし、人生の最期の最期が思い通りではなかったという場面がまだまだ少なからずあると言えます。これを、さらに少なくするために、「人生会議（ACP）」の機会を持つことの重要性が言われています。しかし、「最期の最期なんて縁起でもないから考えたくもない」となかなか普及していないのが実情です。去る8月10日に開催された医師会主催のACPの研修会を起爆剤として、この地域で“人生会議”がより幅広く普及して欲しいです。今回、私はまず手始めに関係者の皆様が自分ないし近親者の人生会議をやってみることをお勧めしたいです。勿論この先何度も会議内容の見直しが必要ですが、とにかく一度 マイ人生会議 をお試ししてみるというのはいかがでしょうか？ ちなみに私の最期の最期の希望は、「葬儀の類はいっさいいらんけど骨を第二の故郷の島根の海に散骨してくれ」ですが、そんな遠方の散骨はめっちゃ面倒や と息子に拒否されています（笑）

R6.7.16 介護保険施設情報交換会 開催！

たじりふれ愛センターにて、今回で6回目となる介護保険施設情報交換会が開催されました。



R6.8.10 3市3町医療・介護多職種連携研修会 開催！

第1部では、『多職種で取組むACP』をテーマに宇都宮宏子先生にご講演いただき、第2部ではグループワークを行ないました。



今月のWAO!さん



大崎 綾さん【泉佐野市】基幹包括支援センターいずみさの

基幹包括支援センターいずみさの（大の鉄道好きの…）大崎です！
 私が思う医療・介護連携推進事業についてお話をさせていただきます。病気や様々な事情で医療や介護が必要な人生の分岐点に、新たな支援者との出会いの場を「プラットフォーム」と捉え、その人それぞれが望む暮らしや生き方を見つけることができ、新たな出発をサポートできる仕組みができれば良いと考えます。この連携事業を通して、医療や福祉など多職種が協働した「プラットフォーム」づくりを推進し、それぞれの強みを生かして課題解決や取り組みを進めていきたいです。よろしくお願ひ致します！